

労働力確保で意見交換

県議会の視察受け入れ



意見交換をする郷原委員長

J A鹿児島いずみ

【鹿児島いずみ】J A鹿児島いずみは、労働力確保のため県内でも早くから有料職業紹介や外国人技能実習制度を利用した作業請負

などの取り組みを積極的に進める。24日、J Aは労働力支援に関する調査のため県議会産業経済委員会や県の職員ら26人の視察を受け

入れた。J Aからは役職員ら5人が参加。吉野博参事が外国人技能実習制度(請負方式)をはじめ労働力補完事業の詳細を説明した。意見交換会では同委員から外国人材を受け入れるJ A側の苦労や今後の懸念事項などで質問があった。

J Aは外国人雇用に係る採算性や技能実習制度の廃止による影響への対応などが今後の課題だとした。上宗光組合長は「課題解決や県内の農業生産基盤維持のため、J Aと県の連携をさらに強化することが重要」と訴えた。

郷原拓男委員長は「人材確保にはさまざま課題があるが、今回の視察調査で得た情報や要望などを今後の活動に生かしたい」と話した。

九州

情報連絡は支所またはJ A中央会へ

九州支所

福岡市中央区天神4-6-7

J R E天神クリスタルビル6階

☎092(761)6355